

第15回 みえる輪ネット

三重県南部医療的ケア地域支援連携会議

テーマ

ないもの創るぞ！紀南の底力

今回は、熊野市、御浜町、紀宝町でなる紀南地域で、医療的ケアが必要な方の地域生活を支えるために、喀痰吸引等3号研修を地域で開催した事例と、医療的ケア児の保育と、母の就労のために行った『訪問型保育』の実践といった、地域が連携して支援を作り上げた事例と、地域で医療的ケア児に行っている保育園での遊びの様子を事例発表となります。今年度シリーズで行ってきた災害時対応ノート関連は総集編として、ノート後半の説明と、実際に作成されている事例を通じた発表となります

総合司会 紀南圏域障害者総合相談支援センター 相談支援専門員 坂本あかり 氏

開会のあいさつ：松阪市健康福祉部こども局 子ども発達総合支援センターそだちの丘

所長 荒木章次 氏（みえる輪ネット 世話人）

プログラム

1. 第3回「災害時対応ノート」とは？その必要性とその作成について

済生会明和病院なでしこ 看護師 長嶋千草 氏

2. 「災害時対応ノート」の実例

訪問看護ステーションほたるいせ 訪問看護師 中屋有子 氏 / 理学療法士 山本篤志 氏

3. 在宅生活に向けて 退院後支援について

熊野市福祉事務所 川崎絵利 氏

4. 医療的ケア児の保護者の就労支援と子どもの保育の保障について

社会福祉法人いなほ福祉会 放デイほたる 管理者 下口公未佳 氏

5. けんしんくんの保育所での1日

認定こども園 志原保育所 保育士 西 弘子 氏

閉会のあいさつ：明和町健康あゆみ課 課長 西岡郁玲 氏

日時：令和4年2月20日(日) 10~12時



参加方法：申込フォームよりお申込み ⇒ QRコードまたは以下URL

<https://forms.gle/eiSqJPVLxRmoXLVh8>**申込締切 2月14日(月)**

●当日の研修用URL等は2月17日(木)頃にお知らせします。

●2月18日(金)13時までに研修用URL等のメールが届かない場合は下記のお問合せ先までご連絡ください。

●開催時間になりましたら安定した通信環境にて参加準備をお願いします。

なお、オンライン接続に関するなでしこへの問い合わせはご遠慮ください。

お問合せ：(0596) 53-0010 メール：nemu02@meiwa-saiseikai.jp

事務局：済生会明和病院なでしこ（青木、村山、倉井、別所）

第15回担当：熊野市、御浜町、紀宝町 実施協力：三重大学医学部附属病院 小児・AYAがんトータルケアセンター